

会員間のビジネス

会員間の顧客共有

会員同士で新規案件の共同受注

入会について

新たなビジネスチャンス

EMS-JP には、正会員、サポーターズ倶楽部、jp ポータル会員の3種類があります。

1 正会員 jp ポータルや営業ミーティングで受発注

2 サポーターズ倶楽部(企業単位でなく個人での入会可能)
成約した場合は正会員にステップアップ

3 jp ポータル会員 登録無料・会費無料 (受発注不可)

EMS-JP の活用について

仕事を斡旋するものではありません。

会員同志で案件の受発注を行う、信頼できるパートナーをご紹介するコンソーシアムです。

■EMS-JP を活用できる企業

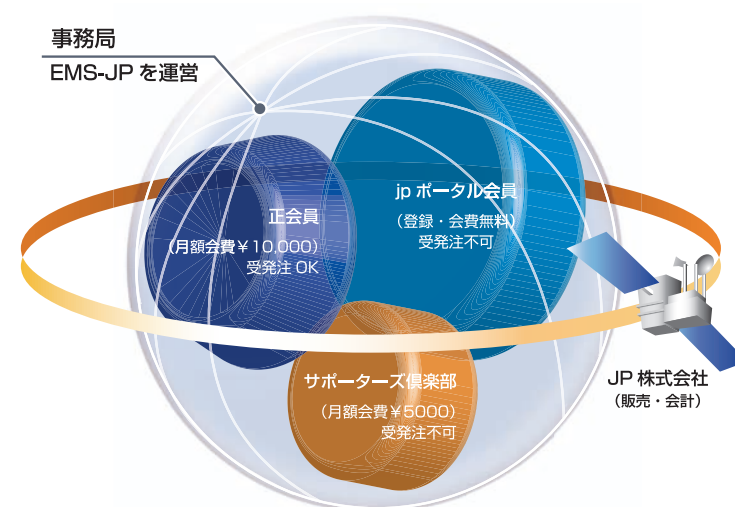
1. 自社の案件を発注できるパートナーを探す企業
2. 既存の顧客に幅広いジャンルの営業活動を行う企業
3. 会員の得意分野を熟知している企業

※営業ミーティングに参加、会員企業への訪問、jp ポータルの活用

■入会をお勧めしない企業

1. 受注のみを期待する待ちの企業
2. 発注することを意図しない企業
3. 新たなパートナーを探さない企業

EMS-JP 概要



営業ミーティング	正会員	サポーターズ倶楽部	jp ポータル会員
懇親会・飲み会	○	○	NG※1
Facebook の会員専用ページ閲覧	○	○	NG
投稿	○	○	NG
jp ポータル閲覧	○	○	○
投稿	○	○	NG
案件受発注	○	NG※2	NG
各種イベント	○	○	NG
入会金	20,000 円	10,000 円	無料
月会費	10,000 円	5,000 円	無料

※1 体験参加 (6,000 円) は 2 回まで OK ※2 成約した場合は正会員にステップアップ

EMS-JP 概要

所在地 EMS-JP事務局 〒168-0063
東京都杉並区和泉1-11-3 クレスト代田 1F
TEL : 03-6379-4047 FAX : 03-6379-4048 E-mail: info@ems-jp.net

EMS-JP札幌Office 〒001-0010
札幌市北区北10条西1丁目4 フォーレストビル2F [株式会社サムシングプレシャス内]
TEL : 011-756-4080

設立 2005年5月 (EMS-JPの前身であるEMS-RIは2001年11月設立)

資本金 1,205万円 (JP株式会社)

主な事業 中小企業の受発注などを仲介。
電子機器を中心に独自のWebサイト (jpポータル) や営業ミーティングを運営し、企画提案から試作及び量産まで協力可能な信頼できるベストパートナーを紹介。

EMS-JP[®]
Group



素晴らしい出逢いをプロデュース！ 仕事を楽しまませんか？

全国から続々と仲間が集まっています！

- 毎月第3水曜日に、全国から会員企業が首都圏に集結
- 各支部の企業が連携して首都圏を中心とした全国の案件を共同受注
- 首都圏の案件や顧客情報を各地域に持ち帰り、各支部で情報共有
- 各支部が分科会を主催し、自社製品の取り組み等、プロジェクトを企画

営業ミーティングを 定例開催！

首都圏では毎週水曜日に開催（各支部では毎月定例開催）
**会員間のビジネスは
週一回のコミュニケーションから始まります！**

営業ミーティングの活用方法

1. 素晴らしいパートナー企業と 出逢う

- ・既存の顧客に新たな営業活動を実践
- ・既存のパートナー企業を再編

2. 販売（営業）活動の場として プレゼンテーション

- ・自社製品の紹介
- ・顧客を同行しパートナー企業を紹介
- ・顧客の製品を紹介

3. 販売（営業）活動の場として 連携の第一歩

- ・会員企業への訪問が連携のスタート
- ・新規案件の共同受注

営業ミーティングで プレゼンを

プレゼン枠を活用しましょう

EMS-JP会員も、まだ会員でない方も。
**御社の技術、製品等を
JP会員にプレゼンしませんか？**



EMS-JPは会員間で電子機器の開発から製造まで活発に受発注を行っている147社（2013年3月現在）のコンソーシアムです。

受発注の場として毎週水曜日に営業ミーティングを開催し、具体的な案件や商材を持ち寄り、40名前後の会員が参加されます。

その営業ミーティングにて、技術・製品等をプレゼンしませんか？
貴社の素晴らしい自社製品や保有技術を紹介する絶好のチャンスです。
販路拡大にお役立てください。

第三週に非会員専用※1のプレゼン枠を用意しております。

営業ミーティング体験参加※2のみも可能です。

プレゼンをご希望の場合は、事前にEMS-JPの活動内容、会員構成等をご紹介させていただいた上で、プレゼンを行っていただき、営業ミーティングと飲み会にご参加いただきます。

飲み会では会員企業がどの様に、EMS-JPを活用しているか等、生の声をお聞きたいできれば幸いです。

**プレゼンの際、営業ミーティング・飲み会に
ご参加いただき、EMS-JPを体験してください。**



- 自社プレゼン時間のみの参加は不可です。
- 営業ミーティング後の「飲み会」への参加は必須です。
- 受発注が成約した場合はご入会いただきます。
- プレゼン内容を精査の上、お断りする場合もあります。
- 首都圏以外の開催地参加をご希望の場合はその旨事務局にお伝えください。

※1 プレゼン料+営業ミーティング参加費¥10,000が必要です。

※2 営業ミーティング参加費¥6,000が必要です。

※1・2共に「飲み会」費用込です。

組込み機器を使って 自社製品を

自社製品を作る事は「下請け」から「メーカー」へ！
EMS-JPではメリットを最大限に！

メリット・デメリット

自社製品を持つメリット・・・

会社を説明しやすく他者との差別化を図ることができる。
（単なる下請け企業からの脱却）
独自色を出すことによる開発単価の向上。
（中間業者をはずして、顧客と直接取引）

自社製品を持つデメリット・・・

開発にかかわるコストがかかる。（リスクになる）
販売にかかわるコストやノウハウが必要。
（製品露出の機会が欲しい）

組込み機器を使うことで
開発コストが低い。

会員企業とともに開発することで
リスクが低くなる。

EMS-JPサイトや会員間で販売ルートを
確立することで製品の**露出が高くなる。**

EMS-JP会員企業一覧

001: コアスタッフ 株式会社
002: 株式会社 NTマイクロシステムズ
003: 株式会社 東和テック
004: 日本インターフェイス 株式会社
005: Mioテクノロジー 株式会社 (東北支部 支部長)
006: サイバネットシステム 株式会社
007: 株式会社 ビー・ユー・ジー
008: 株式会社 アットマークテクノ
009: 株式会社 サムシングプレシャス
010: 北川工業 株式会社 (名古屋支部 支部長)
011: ユニダックス 株式会社
012: 株式会社 日野エンジニアリング
013: 株式会社 プラナー
014: 株式会社 クロスエリアシステム
015: 株式会社 モーション・コア・テクノロジー
016: 株式会社 グローバル・コミュニケーションズ
017: ビー・アイ・スクエア 株式会社 (関東支部 支部長)
018: 株式会社 デザインネットワーク
019: 有限会社 エースソフト
020: 有限会社 サンビットシステム
021: 株式会社 ベリテック
022: 株式会社 ティー・エム・ユニティー
023: designer-if
024: 天竜精機 株式会社 (長野・中部支部 支部長)
025: 株式会社 iD
026: 恵比寿システム 株式会社 (北海道支部 支部長)
027: 株式会社 エスイーシー
028: 日本ロジックス 株式会社 (関西支部 支部長)
029: 株式会社 アルテクナ
030: オーノデンシ (四国・中国支部 支部長)
031: アートシステム 株式会社
032: 有限会社 山翔
033: 有限会社 エレシ研究
034: セントラルエンジニアリング 株式会社
035: 株式会社 弘進精密
036: 株式会社 アイキューブテクノロジー
037: 株式会社 HOKUTO
038: 株式会社 リョウケ
039: 株式会社 トラウム
040: 株式会社 東北エヌイーエレクトロ
041: 株式会社 エンビテック
042: 有限会社 エンドー
043: 有限会社 データーランド
044: アダタラ電子 株式会社
045: 株式会社 Will-E
046: 株式会社 AUI
047: アイ・エム・マムロ 株式会社
048: 協和電機 株式会社
049: 株式会社 ファインテック
050: リソースアクティベーション 株式会社
051: 株式会社 テクノシリウス
052: 株式会社 ダイナシステム

053: 株式会社 シグナス
054: SOSEI Tech 株式会社
055: シンフォニアテクノロジー 株式会社
056: 株式会社 三矢研究所
057: 株式会社 ディーディーエル
058: インターギア 有限会社
059: GT international Ltd
060: 日本ナショナルインスツルメンツ 株式会社
061: 株式会社 アップロード
062: 株式会社 エコム
063: 株式会社 エムイーエス
064: 富士通 株式会社
065: 三上特許事務所
066: 株式会社 フイット
067: 富士セイラ 株式会社
068: 協栄企画システム 株式会社
069: イカワ電子工業 株式会社
070: ピエゾン 株式会社
071: 株式会社 ニシヤマ
072: ソニーエンジニアリング 株式会社
073: 株式会社 アーティスティックス
074: 有限会社 勇和工業
075: 株式会社 インタラクティブラボラトリー
076: 繋屋
077: 株式会社 メタテクノ
078: 株式会社 アルテックス
079: 日本電線工業 株式会社
080: 株式会社 コーヨー
081: 株式会社 スペース・アイ
082: フレクストロニクス・インターナショナル 株式会社
083: 株式会社 マイト
084: 東洋テクニカルシステム 株式会社
085: マイティ・テクノロジー 株式会社
086: 富士通フロンテック 株式会社
087: デン・ソフトウェア 株式会社
088: 株式会社 スターシステム
089: ワン・ネモト・エンジニアリング 株式会社
090: 株式会社 パートナーファイブ
091: 多摩エレクトロニクス 株式会社
092: 株式会社 シーエスサービス
093: テラテクノス 株式会社
094: 札幌日信電子 株式会社
095: コンピューターシステム 株式会社
096: 原市通商
097: アドバリーシステム 株式会社
098: 東電子工業 株式会社
099: 株式会社 岡野エレクトロニクス
100: アイフォーコム東京 株式会社
101: 株式会社 リソースワン
102: 株式会社 日本フューテック
103: 土樋バルス 株式会社
104: 株式会社 モバイルコンピューティングテクノロジーズ
105: 株式会社 ミューテクノ
106: KFE JAPAN 株式会社

107: 株式会社 ヌマタ
108: 株式会社 ミマス
109: 株式会社 ティーネットジャパン
110: 株式会社 アルファメディア
111: 株式会社 ジーサス
112: 株式会社 ファイン・テクノ
113: 日立ターミナルメカトロニクス 株式会社
114: 株式会社 ネクステック
115: アドバンスト大田 株式会社
116: ターナ 株式会社
117: 香港東英電子工業 有限公司
118: 大洲電気 株式会社
119: 有限会社 プレ・テック
120: 株式会社 イーアールアイ
121: シリコンアーティストテクノロジー 株式会社
122: エボックサイエンス 株式会社
123: 武蔵野電機製作所
124: 株式会社 東京ソリューション
125: セイル電子ジャパン 株式会社
126: 株式会社 パートナー
127: 株式会社 イーガー
128: 株式会社 アドバンス
129: 株式会社 アイ・ソー
130: 協和界面科学 株式会社
131: 株式会社 トータス
132: 日本テクノウェイブ 株式会社
133: 株式会社 ボード・プランニング
134: 三井電子 株式会社
135: 株式会社 エー・アイ・エヌ
136: 株式会社 協同アナリシスデザイン
137: 伊藤電機 株式会社
138: 株式会社 かどや
139: 株式会社 NTT PCコミュニケーションズ
140: 株式会社 イー・エッチ・ティー
141: ヒコラボラトリ
142: パナソニックデバイスシステムテクノ 株式会社
143: 行政書士・海事代理士 しおた事務所
144: ハートランド・データ 株式会社
145: 株式会社 エルテック
146: 株式会社 オーラ
147: ソニー生命保険 株式会社

EMS-JPサポーターズ倶楽部

川原 賢治	(昭和横丁)
西川 秀則	(Bar GRAND PRIX)
鈴木 恵	(メットライフアリコ)
小島 秀登	(株式会社ニッコム)
石本 理	(株式会社ディーアンドエムホールディングス)
川合 樹理	(株式会社日本エデン)
梅木 伸子	(住友生命保険相互会社)

(順不同) その他登録企業900社以上